

特別講義のお知らせ

演題・演者

“Molecular Pathology of Sarcomas Challenges and Opportunities”

Professor. Angelo Paolo Dei Tos

(Professor of Pathology
Department of Medicine, University of Padua
Director, Department of Integrated Diagnostics
Azienda Ospedale-Università Padova Dean,
University of Padua School of Medicine President,
SIAPEC-IAP)



日時： 2026年 7月6日(月)

特別講義 16:00 ~ 17:00

場所： 中央会議棟 多目的会議室1ABC

Angelo Paolo Dei Tos教授は、Padua大学医学部の学部長を務める病理学教授であり、同大学病院の統合診断部門長および腫瘍部門長を兼任しています。

骨・軟部腫瘍病理学の世界的権威として知られ、European Society of Pathology軟部腫瘍ワーキンググループ創設者、International Society of Bone and Soft Tissue PathologyおよびConnective Tissue Oncologic Societyの会長を歴任しました。

また、2000年以降はWorld Health Organization骨・軟部腫瘍分類の編集にも携わり、European Society for Medical OncologyやEuropean Organization for Research and Treatment of Cancerでも活動しています。

これまでに580本以上の学術論文を発表し、肉腫・腫瘍病理学分野における国際的リーダーとして高く評価されています。現在はイタリア病理学会（SIAPEC-IAP）会長も務めています。

質疑応答の時間も設けており、直接お話を聴くことができる機会です。

どなたでも気軽にご参加ください。多くの方のご来聴をお待ちしております。

問い合わせ先：九州大学大学院医学研究院 形態機能病理学 毛利 太郎（内線:6061）